

みやぎのだより

No. 70

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

平成24年9月30日



8月31日 第10回乳用牛ベビーショー みやぎ総合家畜市場にて

CONTENTS

輸入粗飼料情勢について……………	1	蔵王支部講習会開催……………	7
平成24年度生乳需給状況について……………	3	第41回夏季ちびっ子勉強村……………	7
第10回乳用牛ベビーショー開催……………	4	牛乳乳製品フェア開催について……………	8
宮城県酪農動向について……………	5	酪農フレンズパーティー開催告知……………	8
青年部・婦人部平成24年度通常総会開催……………	5	受精卵子牛市場情報……………	9
加美支部交流会開催……………	6	理事会通信……………	9
毎年恒例の溪流釣り開催 ～青年部仙台支部～……………	6	業務報告(7月～8月分)……………	10
蔵王支部ふれあい広場除草奉仕作業……………	6	人事のお知らせ……………	11
栗原事業所管内合同交流会開催……………	7	編集後記……………	11

輸入粗飼料情勢

北米コンテナ情勢

10月より各船会社によるW T S A (燃料調整係数、価格変動にて調整される運賃)は値下げが発表されましたが、G R I (基礎レート)の値上げが発表されました。また、昨年秋より各船会社の減船などに改変がありました。輸入量より輸出量が増え空コンテナの不足が続いており今後の動きに注意が必要です。

①ビートパルプ(US産)

輸出向けの主産地であるミネソタ、ノースダコタ州は早魃の影響はほとんどなく11年産と比較すると生育、作柄とも順調と伝えられております。しかし、早魃による穀物相場の高騰から今後、米国内からも引き合いが強くなることが見込まれ高値で推移すると予想されます。

②アルファルファ

(ワシントン産)

コロンビアベースンでは1番刈り2番刈りとも6～7割が雨あたりとなり、ハイグレード品はかなり限定的となっております。産地では3番刈りの終盤を向えており雨の被害はない模様です。

本来、輸出向けの主産地ではありますが、早魃や穀物相場の影響からビートパルプ同様に米国内からの引き合いが強くなることが予想されます。

(オレゴン産)

クリスマスバレー、クラマスフォールズともに8月下旬まで2番刈りの収穫が終了しております。一部3番刈りが始まっています。この産地においてもビッグベールにての収穫が増えており日本向けの3タイプの生産は限定的になると予想されます。

(ネバダ産)

1番、2番刈りとも3～5割の雨あたり被害がでており、作柄もよくない状況です。

(カリフォルニア産)

インペリアルバレーでは6番刈りが終了しております。一部7番刈りの収穫が始まっております。

7月に降雨がありましたが、「サマーヘイ」とよばれるアルファが中心になるので大きな影響はないと伝えられております。しかしながら今後、中東や中国の動向しだいでは価格等の影響を受けることも心配されます。

③チモシー

(US産)

1番刈りは、エレンズバーグでは6～7割、コロンビアベースンでは4～5割が降雨被害を受けました。雨あたりの被害を免れた圃場でも刈り遅れとなり、ハイグレード品はほとんど無く中間グレード品も馬用に向けられ酪農向けはかなり限定的となっております。産地では2番刈りの収穫が始まっておりますが、穀物相場の高騰から2番刈りの収穫を取りやめ、穀物に転作する圃場もでております。

(カナダ産)

レスブリッジでは7月中旬より、ドライランドでは7月下旬より1番刈りの収穫が始まりました。どちらも収穫時期に降雨被害が発生しハイグレード品はかなり限定的となっております。また、US産の影響から米国からも馬用ハイグレード品の確保を求め、早い時期より買付けが始まり価格をつり上げている状況です。

④スーダングラス

早播きのスーダン(ハイグレード品)は作付面積の減少や種子不足の影響から収穫量は限定的となりました。7月下旬から8月上旬の豪雨により収穫された原料スタックにも大きな被害がでました。ハイグレード品の2番刈りや小麦収穫後播種のスーダンは7月から8月の降雨被害を受け収穫量は予想よりかなり減少すると見込まれて産地価格が高騰すると予想されています。



⑤クレイングラス

1番、2番刈りは良品が発生しました。しかし3番刈りの収穫時期に降雨被害がでております。雨あたりを免れた圃場でも収穫時期が遅れ4番刈りで終了する圃場もでている模様です。引き続き、韓国や日本からの引き合いが強く価格も堅調に推移しております。

⑥豪州産オーツヘイ

(西豪州)

7月に降雨がなく早魃傾向にありましたが、8月に適度な降雨があり生育も若干回復している模様です。10年産の早魃、11年産の降雨被害の影響から安定した穀物生産にシフトした生産農家が増え作付面積は例年より15~20%程度減少し収穫量も減少すると予想されます。

(南豪州)

こちらは7月に適度な降雨があり生育は順調と伝えられております。

11年産の西豪州の壊滅的な被害の影響から、南豪州へ買付けがシフトされた為、12年産の作付面積は若干増えると予想されています。

(東豪州)

こちらも、南豪州同様に7月に適度な降雨があり生育は順調と伝えられており、作付面積も昨年より若干増えると予想されております。

24年度新スキーム事業(代替飼料供給)は、9月末日にて終了でしたが、牧草地の除染作業等の遅れから組合として、再三にわたり国に対し10月以降も事業の継続を要請してきました。その結果、10月1日より平成25年6月末日まで延長されることとなりましたのでお知らせします。

平成24年度生乳需給状況について

販売課

1. 宮城県（販売乳量）

4～7月の販売実績は、前年比12.3%と大きく増加しておりますが、昨年発生した東日本大震災と猛暑により、昨年の生産量が伸び悩んだことが影響しております。22年比では94.9%と下回って推移しております。

平成24年度宮城県生乳受託販売実績

(単位: kg, %)

団体名	月	4月	前年比	5月	前年比	6月	前年比	7月	前年比	4～7月計	前年比
みやぎの		6,117,572	115.9	6,309,689	108.2	5,917,691	108.0	5,975,857	113.9	24,320,809	111.4
全農宮城		1,758,402	117.1	1,811,276	111.7	1,674,122	109.9	1,675,521	112.6	6,920,321	112.8
宮城酪農		3,025,640	119.1	3,117,217	111.4	2,898,162	110.9	2,903,023	114.7	11,944,042	114.0
宮城県		10,901,614	116.9	11,238,182	109.6	10,489,975	109.1	10,554,401	113.9	43,185,172	112.3

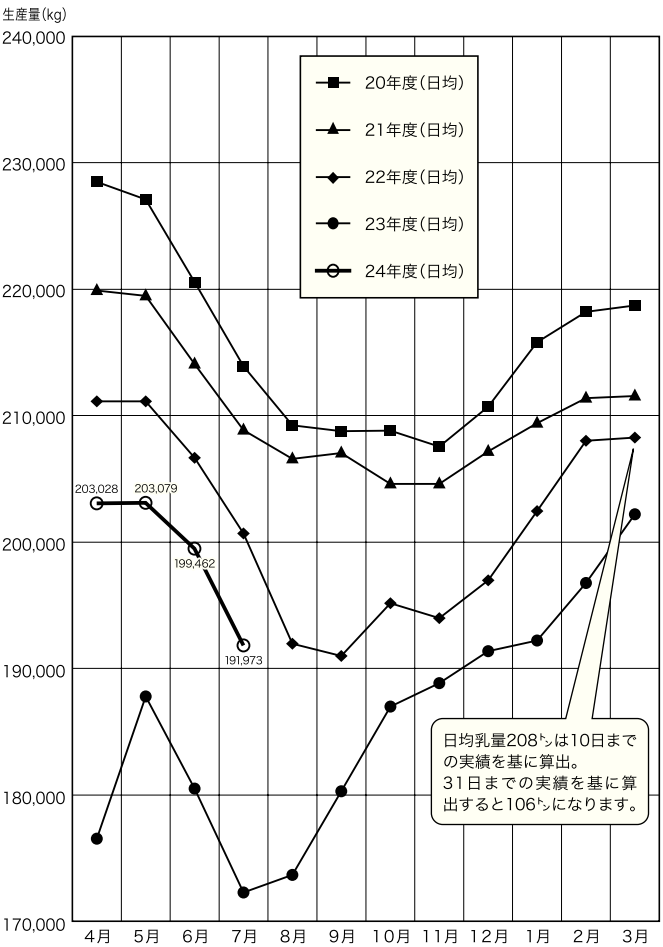
2. みやぎの（バルク乳量）

4～7月の生産実績は、前年比11.2%増加。直近、7月の前年比111.4%、日均乳量192㍓（20㍓）と増加しております。また、出荷戸数については、前年同月比較で△16戸減少しております。

みやぎの酪農乳量（日均）

平成24年度生乳生産実績（4月～7月 標準進捗率33.42%）

(単位: kg, %)



支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	計画生産数量	進捗率
白石支部	26	2,357,246.5	2,136,369.1	110.34	7,358,533.0	32.03
七ヶ宿支部	7	729,257.0	665,109.0	109.64	2,123,015.0	34.35
蔵王支部	31	2,776,392.0	2,518,114.0	110.26	8,668,328.0	32.03
柴田支部	22	1,567,459.0	1,221,922.0	128.28	4,468,840.0	35.08
角田支部	7	834,029.0	1,015,966.0	82.09	3,133,799.0	26.61
丸森支部	14	1,037,402.0	916,955.0	113.14	3,079,007.0	33.69
仙台支部	13	1,314,093.0	1,163,940.0	112.90	3,995,777.0	32.89
名取支部	8	413,122.0	429,279.0	96.24	1,291,343.0	31.99
黒川支部	11	822,280.0	714,646.0	115.06	2,254,617.0	36.47
古川支部	22	1,203,283.0	1,146,623.0	104.94	3,974,853.0	30.27
遠田支部	22	1,864,088.0	1,782,558.0	104.57	5,491,251.0	33.95
加美支部	24	1,195,355.0	968,086.0	123.48	3,348,789.0	35.70
岩出山支部	7	213,181.0	197,415.0	107.99	579,237.0	36.80
鳴子支部	18	942,901.0	828,809.0	113.77	2,943,737.0	32.03
一迫支部	13	1,065,684.0	880,565.0	121.02	2,944,151.0	36.20
築館支部	19	1,034,377.0	838,199.0	123.40	2,882,715.0	35.88
瀬峰支部	12	594,932.0	520,611.0	114.28	1,690,596.0	35.19
迫支部	14	1,012,578.0	886,155.0	114.27	3,007,253.0	33.67
中田支部	10	490,652.0	491,848.0	99.76	1,574,818.0	31.16
東和支部	10	499,477.0	475,701.0	105.00	1,514,337.0	32.98
志津川支部	9	468,344.0	371,456.0	126.08	1,290,278.0	36.30
本吉支部	12	488,369.0	392,777.0	124.34	1,408,412.0	34.68
石巻支部	11	470,738.0	399,372.0	117.87	1,350,801.0	34.85
豊里支部	16	926,061.0	909,802.0	101.79	2,796,513.0	33.11
みやぎの酪農	358	24,321,300.5	21,872,277.1	111.20	73,171,000.0	33.24

※ 出荷戸数については、直近の数字です。

第10回乳用牛ベビーショー開催

指導課

美里町のみやぎ総合家畜市場において、8月31日第10回乳用牛ベビーショーを開催しました。青年部 佐藤部長の開会挨拶に始まり、全酪連仙台支所 直次長が来賓代表として挨拶されました。

審査員には(社)家畜改良事業団盛岡種牛センター林田光氏を迎え、総頭数26の出品牛を第1部から第5部に区分し審査が行われました。

審査の結果、栗原支部の小山寛記さん出品アイスヴィレッジ クルーズ ボーイ(第2部)がグランドチャンピオンに選ばれました。

また、今年は宮城県農業高校と宮城県加美農業高校の皆さんがジャッチングコンテストに参加し、熱心に勉強されていました。

審査後の昼食では、牛群改良などの意見交換が行われ、組合員の交流も深まりました。

入賞者は以下のとおりです。

第10回 乳用牛ベビーショー成績一覧

区 分	グランドチャンピオン	最 優 秀 賞	優 秀 賞	優 良 賞
第 1 部	アイスヴィレッジ クルーズ ボーイ 小山 寛記(栗原支部)	ミヤノウ ゴールドロイ レジェンド 宮城県農業高等学校	インサイドベイ アイオーン ブライリー 佐藤 正信(仙台支部)	ビーチフィールド ゴールデンボーイ ファルコン 濱田 賢志(大崎支部)
				リトルアイランド GW ブラックストン 小島 一也(仙南支部)
				カミノウ パレルモ ビアンカ 宮城県加美農業高等学校
第 2 部		アイスヴィレッジ クルーズ ボーイ 小山 寛記(栗原支部)	ゴールデンファーム デザイン アイオーン 砂金 篤孝(栗原支部)	申請中 八巻 誠(大崎支部)
				アイスヴィレッジ タレント チャリティー 小山 寛記(栗原支部)
				スペシャル ゴールデンボーイ ジェスロ 伊藤 紀彦(栗原支部)
第 3 部		ミヤノウ シーバー サニー 宮城県農業高等学校	カミノウ デスナ レボリューション 宮城県加美農業高等学校	ミヤノウ トイストーリー ラミレス マオ 宮城県農業高等学校
				サトウ ヴィーナス ゴールドウイン 佐藤 勝(大崎支部)
第 4 部		スペシャル カーティス ルドルフ 伊藤 紀彦(栗原支部)	ビーチフィールド ポリヴァー ローン 濱田 賢志(大崎支部)	
第 5 部		エクセレントファーム ボルトン マーシャル 鈴木 義博(栗原支部)	エイトロール サンチェス ロマニティ 八巻 誠(大崎支部)	エクセレントファーム リージェント ロイ 鈴木 義博(栗原支部)
				ショウエイ テンプター ミスティカル 正永 昭太郎(大崎支部)
				ビーチフィールド ダルビッシュ ブレイキー 濱田 賢志(大崎支部)



宮城県酪農動向について

指導課

平成24年8月1日現在の宮城県酪農動向調査調査結果をご報告致します。

当組合においては生乳出荷戸数358戸、乳牛飼養頭数は12,481頭、1戸当たりの平均飼養頭数は34.8頭となっております。

1年前と比較すると、生乳出荷戸数で13戸の減少、飼養頭数で200頭の減少となっております。1戸当たりの平均飼養頭数は、ほぼ横ばい状態です。

乾乳牛については、分娩予定牛だけでなく、廃用出荷予定牛も含まれております。

(単位：戸・頭)

組 合 名	平成24年8月1日						平成23年8月1日						比 較 増 減					
	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未満 育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未満 育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未満 育成牛
			搾乳	乾乳					搾乳	乾乳					搾乳	乾乳		
みやぎの酪農組合 仙 南 支 所	128	5,924	3,279	559	707	1,379	132	6,013	3,268	624	684	1,437	-4	-89	11	-65	23	-58
みやぎの酪農組合 本 所	131	3,754	2,449	425	308	572	138	3,874	2,469	502	375	528	-7	-120	-20	-77	-67	44
みやぎの酪農組合 栗 原 事 業 所	44	1,398	888	141	147	222	44	1,402	840	165	150	247	0	-4	48	-24	-3	-25
みやぎの酪農組合 登 米 事 業 所	55	1,405	951	180	94	180	57	1,392	918	202	102	170	-2	13	33	-22	-8	10
みやぎの酪農協	358	12,481	7,567	1,305	1,256	2,353	371	12,681	7,495	1,493	1,311	2,382	-13	-200	72	-188	-55	-29
全農宮城県本部	105	3,357	2,168	379	340	470	111	3,432	2,122	470	464	376	-6	-75	46	-91	-124	94
宮城酪農組合	173	6,096	3,850	709	565	972	181	5,963	3,716	683	635	929	-8	133	134	26	-70	43
宮 城 県 合 計	636	21,934	13,585	2,393	2,161	3,795	663	22,076	13,333	2,646	2,410	3,687	-27	-142	252	-253	-249	108

青年部・婦人部平成24年度通常総会開催

指導課

8月2日松島町「ホテル松島大観荘」において、みやぎの酪農協青年部並びに婦人部の平成24年度通常総会を開催致しました。

総会は、各支部から2名ずつの代議員によって、各執行部から提案された平成23年度事業報告と平成24年度事業計画案が協議され、いずれも原案通り承認可決されました。

昼食を兼ねた交流会は、青年部、婦人部とも同一会場で行われ和気あいあいとした中、相互理解が深められた一日でした。



加美支部交流会開催

指導課

梅雨明け宣言が秒読みとなった7月24日、加美町の「やくらいパークゴルフ場」を会場に毎年恒例のパークゴルフ大会を行いました。あいにくの曇り空でしたが、20名の部員が参加し、日頃とは一味違う汗を流しました。男子の部では井上良夫さんが(2連覇)、女子の部では伊藤優子さんが優勝しました。競技終了後、「やくらいハイツ」において、ジンギスカン料理をほおぼりながら懇親会を開催しました。



毎年恒例の溪流釣り開催～青年部仙台支部～

指導課

去る7月30日に川崎町の『(有)新東北笹谷溪流釣り』において、毎年恒例となっている溪流釣りを行いました。部員の子供達も参加し、夏休みの楽しい思い出になりました。

2時間30分の制限時間に釣り上げたイwanaやヤマメ、ニジマスは持ち帰りできるので、参加者は自分の釣り竿に集中していました。青年部員の中には、子供が釣り上げた魚を針から外し、エサを取りつけて、また子供が釣り上げるの繰り返しで、釣りどころではない姿もありました。

参加者は部員と子供達併せて約36名、今後も支部活動の一部になることが間違いないと思われます。



蔵王支部ふれあい広場除草奉仕作業

指導課

7月18日(水)蔵王支部の年次行事としている、ふれあい広場の除草奉仕作業を行ないました。例年集客期である夏休み前に日常の管理では行き届かない場所を整備していただいております。綺麗になった広場は来場者に喜んでいただけることと思います。蔵王支部の皆さんありがとうございました。

作業後は、恒例の懇親会で作業の疲れを癒していただきました。今後ご支援をいただきますようお願いいたします。



栗原事業所管内合同交流会開催

指導課

去る8月25日(土)、一迫支部(向小山牧場店舗「あいすむら」敷地内において、栗原事業所管内の組合支部(一迫支部、築館支部、瀬峰支部)組合員並びに青年部・婦人部(栗原支部)部員が一同に介して、親睦と融和並びに情報交換を図ることを目的として開催しました。今回で12回目となる合同交流会は、晴天にも恵まれ、来賓と組合員、ご婦人、子供達の総勢92名が参加し、豪華賞品の大抽選会やスイカ割、バーベキュー等を行い、楽しい一日を過ごすとともに組合員の更なる親睦を深められ盛会裡に終了しました。

尚、交流会開催に際し組合員並びにご協力いただきました関係各位、職員の皆様には感謝を申し上げます。



蔵王支部講習会開催

指導課

8月31日(金)蔵王町「蔵王ハートランド」において、蔵王支部講習会を行いました。

講師に雪印種苗(株)東京統括支店白石営業所より坪内晴紀所長を招き、「今後の飼料情勢と蔵王における自給作付けについて」と題し講義を頂きました。

現在の情勢は米国の大干ばつの発生で飼料穀物が高騰し配合飼料等の価格推移が不透明になっており、自給飼料生産によるコストダウンは経営基盤強化に繋がり重要な取り組みになります。参加者の蔵王地域に適した牧草・飼料作物の品種・生産技術の説明をうけ、今後の経営に活かせるよう受講されました。

交流会のバーベキューでは、飲食をしながら和気あいあいと楽しく歓談し親睦を深めました。



第41回 夏季ちびっ子勉強村

指導課

みやぎの酪農協青年部・婦人部が加入している東北酪農青年婦人会議が渋谷区少年団体連盟と行なっている子供達の相互交流で、渋谷区の前田知里さん(小学校3年生)が蔵王町の廣谷和夫さん宅に8月3日から7日まで民泊しました。3月に渋谷区で行なわれた春季ちびっ子勉強村に参加した廣谷美里さん若菜さんに再会し、農村の生活や乳牛とのふれあい夏祭りなどを体験して、楽しい夏休みを過ごしました。



牛乳製品フェア開催について

宮城県牛乳普及協会

今年の「牛乳・乳製品フェア2012～牛乳でつなぐ元気の絆～」はMILK JAPANの基本テーマである、「30代を中心とした母親の『子育て』を、牛乳を通じて支援する」を念頭におき、牛乳とふれあい、牛乳を理解し、牛乳を使うことを知っていただき、新たな牛乳消費促進の機会を創出できる催事にしてまいります。

イベントの内容としては、牛乳を使った料理を紹介するMILKキッチン、親子で楽しめる手作りバター教室・パンケーキデコレーション教室、飲み終わった牛乳パックを使ってのエコ菜園コーナー、子牛・ヤギ・羊・ウサギ等と触れ合える動物ふれあいコーナー、乳搾り体験などなど、盛りだくさんの内容となっております。

牛乳消費量の減少が続き、さらには、多くの消費者が放射性セシウム問題に不安を抱えていることから、消費者と直接的にコミュニケーションをはかることにより、県内産牛乳が安全であることのPRにも努めます。

ぜひ、ご家族でご来場下さいますよう、ご案内申し上げます。

開催期日：平成24年10月13日(土)・14日(日) 午前10時～午後4時まで

開催場所：仙台市 勾当台公園

【問い合わせ】みやぎの酪農農業協同組合内

宮城県牛乳普及協会「ミルクキャンペーンキャラクター事務局」

TEL. 0229-34-2366 FAX. 0229-34-2314

メールアドレス milk_fukyuukyoukai@miyagi-milch.jp

URL <http://miyagi-milch.jp/>

酪農フレンズパーティー開催告知

指導課

本組合では、酪農後継者育成事業の一環として、酪農家の独身男性と一般の独身女性との交流を促し、新たな出会いの場と交流の輪を広げていただくため、第8回酪農フレンズパーティーを開催します。

開催日：平成24年12月2日(日)

開催場所：仙台 勝山館

時間：11時00分より

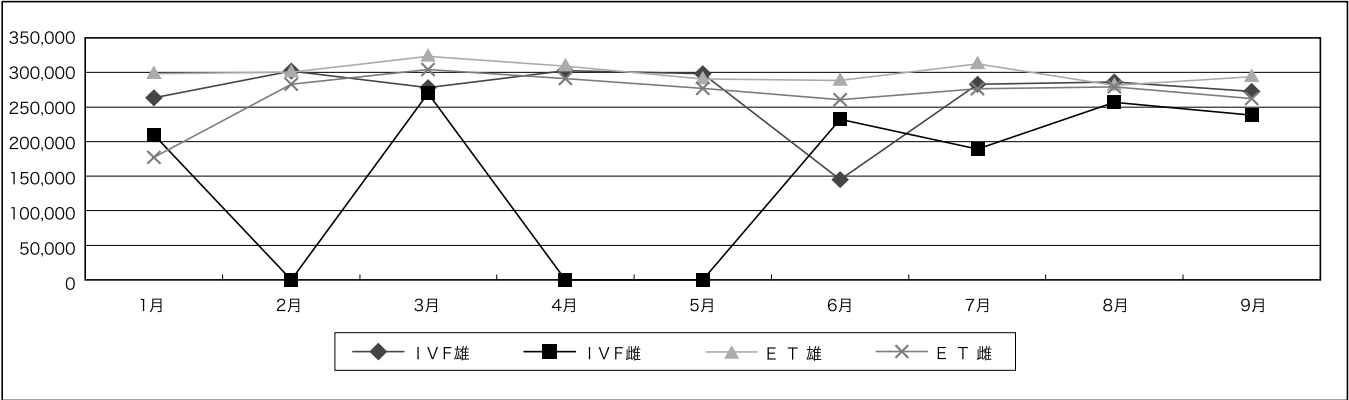
**酪農後継者諸君！
お嫁さん候補との出会いの場に、
積極的に参加しよう。**



平成24年雌雄別平均価格推移(みやぎ総合家畜市場)

単位: 円

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
I V F 雄	263,462	302,000	278,000	302,667	298,333	145,000	282,727	286,125	272,714
I V F 雌	210,000	0	270,000	0	0	232,000	189,000	256,667	238,500
E T 雄	298,000	300,250	323,100	309,222	290,727	288,300	312,111	281,444	294,111
E T 雌	177,375	283,000	304,000	291,200	277,000	260,750	276,250	279,222	262,000



理事会通信

総務課

理事会の開催状況及び付議事項についてお知らせします。

【第4回理事会】

開催日 平成24年7月25日

- 付議事項
- 第1号議案 固定資産の取得について
 - 第2号議案 総務委員会委員の選任等について
 - 第3号議案 役員研修の実施について

【第5回理事会】

開催日 平成24年8月29日

- 付議事項
- 第1号議案 総務委員会への諮問について
 - 第2号議案 (財)畜産環境整備機構に対するリース申請について

7月 2日	婦人部仙南支部総会	大 河 原 町
7月 3日	柴田支部総会	村 田 町
	宮城県ホルスタイン協会通常総会	仙 台 市
	青年部石巻支部総会	涌 谷 町
7月 4日	青年部仙台支部総会	仙 台 市
	青年部本吉支部総会	気 仙 沼 市
	家畜防疫互助基金支援事業推進会議	美 里 町
7月 5日	東北生販南三県監事候補者調整会議	仙 台 市
	全酪連役員選考委員の打合せ	仙 台 市
	全酪連ブロック会議	仙 台 市
7月 6日	婦人部本吉支部総会	登 米 市
	遠田支部役員会	組 合 本 所 市
	国際協同組合年宮城県実行委員会設立記念イベント	仙 台 市
	東北酪農生産研究会総会・研修会 ～7日	仙 台 市
7月 9日	青年部役員会	組 合 本 所 市
	婦人部役員会	組 合 本 所 市
7月10日	肉用子牛生産者補給金制度指定協会調査指導	組 合 本 所 市
	宮城県牛乳普及協会総会	仙 台 市
	第11回全国和牛能力共進会宮城県実行委員会設立総会	仙 台 市
7月11日	牛乳職人倶楽部総会	大 和 町
	東北生販事業推進委員会	仙 台 市
7月12日	全国酪農青年女性酪農発表大会 ～13日	兵 庫 県 市
	安全運転管理者講習会	大 崎 市
	東北生販役員推薦会議	仙 台 市
	みやぎまるごとフェスティバル2012企画競技審査会	仙 台 市
	牧草地の除染に係る市町村・農協等担当者会議	仙 台 市
7月13日	大崎石巻乳用牛群改良組合通常総会	美 里 町
	東北生販理事会	仙 台 市
	婦人部仙台支部総会	仙 台 市
7月14日	中田支部酪農研修会	登 米 市
7月17日	婦人部石巻支部総会	涌 谷 町
	加美支部酪農研修会	加 美 町
	福島県牛乳普及協会「熱中症予防のこつセミナー」	加 福 島 県 市
	農林年金事務研修会	仙 台 市
7月18日	生乳の安全安心の確保のための宮城県協議会	組 合 本 所 市
	仙北乳用牛群改良推進組合通常総会	栗 原 市
	婦人部大崎支部総会	大 崎 市
7月19日	平成24年度新任役員研修 ～20日	大 名 取 市
	第1回生乳受託販売委員会	仙 台 市
7月20日	黒川支部研修会	松 島 町
	東電原発事故農畜産物損害賠償宮城県協議会第12回総会	仙 台 市
	宮城県酪農協会幹事会・監査会	組 合 本 所 市
7月23日	名取支部総会	亘 理 町
	仙台支部総会	仙 台 市
7月24日	加美支部交流会	加 美 町
	東北生販通常総会・理事会	仙 台 市
	農水菅家牛乳乳製品課長視察	大和町・大崎市
	東北地区登録委員研修会 ～25日	松 島 町
7月25日	みやぎまるごとフェスティバル事務局会議	仙 台 市
	第4回理事会	組 合 本 所 市
	酪農環境負荷軽減支援事業説明会	東 京 都 市
	柴田支部懇談会 ～26日	東 京 都 市
7月26日	牛乳職人倶楽部研修会・親睦会	村 田 市
	全酪連通常総会	仙 台 市
	JA新任常勤理事研修会 ～27日	東 京 都 市
7月27日	大崎地域自給飼料生産連携研究会第2回研究会・研修会	大 崎 市
	古川支部研修会	大 崎 市
7月30日	DMS相談会	栗 原 市
	青年部仙台支部渓流釣り大会	組 合 本 所 市
	平成24年度畜産高度化支援リース事業推進全国会議	川 崎 町
7月31日	宮城県酪農ヘルパー利用組合通常総会	東 京 都 市
	石巻支部研修会	組 合 本 所 市
	第11回全国和牛能力共進会宮城県実行委員会第1回幹事会	南 三 陸 町
		仙 台 市

8月 2日	青年部総会 婦人部総会	松島町
8月 3日	酪農教育ファーム全国実践研究会 宮城県酪農団体担当者会議 全酪連北海道・府県畜産主任者会議 ～4日	松島町 東 京 都 組 合 本 所 北 海 道 組 合 本 所 組 合 本 所
8月 6日	宮城県牛乳普及協会牛乳乳製品企画審査会 (農林水産省)除染に係る現地意見交換会	栗 原 市 東 京 都 仙 台 市 仙 台 市 川 崎 町 気 仙 沼 市 仙 台 市 仙 台 市
8月 7日	築館支部研修会 日本酪農政治連盟常任・中央委員合同委員会	栗 原 市 東 京 都 仙 台 市 仙 台 市
8月 8日	東北酪農生産研究会海外研修説明会	仙 台 市
8月 9日	宮城県酪農協会役員会・通常総会・研修会 柴田支部研修会 宮城県家畜人工受精師協会本吉支部通常総会 JA宮城中央会臨時総会	川 崎 町 気 仙 沼 市 仙 台 市 仙 台 市
8月10日	TPPから食とくらし・命を守るネットワーク宮城情報交換会 ミルクファーム蔵王経営検討委員会 平成24年度酪農環境負荷軽減支援事業打合せ	仙 台 市 仙 台 市 仙 台 市 名 取 市 南 三 陸 町 仙 台 市 美 里 町 大 崎 市 仙 台 市 栗 原 市 栗 原 市 大 崎 市 仙 台 市
8月20日	平成24年度上半期監事研修会	栗 原 市
8月21日	遠田支部酪農研修会	南 三 陸 町
8月23日	東電原発事故農畜産物損害賠償対策宮城県協議会第13回総会 宮城県総合畜産共進会に係る付帯行事打合せ 俣みやぎの運送集乳・配送担当社員研修会 ～24日	仙 台 市 美 里 町 大 崎 市 仙 台 市 栗 原 市 栗 原 市 大 崎 市 仙 台 市
8月24日	加美支部酪農研修会 平成24年度畜産特別資金推進指導事業に係る推進協議会	大 崎 市 仙 台 市 栗 原 市 栗 原 市 大 崎 市 仙 台 市
8月25日	築館・一迫・瀬峰合同交流会	栗 原 市
8月26日	2012栗っこフェスティバル	栗 原 市
8月27日	岩出山支部研修会 宮城県農林水産部長へ放射能問題要請	大 崎 市 仙 台 市
8月28日	迫支部研修会 DMS相談会 農林水産省へ放射能問題要請	南 三 陸 町 組 合 本 所 東 京 都 岩 手 県 仙 南 支 所 岩 手 県 美 里 町
8月29日	役員研修 ～30日 DMS相談会 第5回理事会	東 京 都 岩 手 県 仙 南 支 所 岩 手 県
8月31日	第10回乳用牛ベビーショー	美 里 町

区 分	氏 名	新 職	旧 職	発 令 日
正 職 員	佐 山 宗 一	総務課長代理	総務課総務係長	平成24年8月1日
正 職 員	村 田 孝 志	販売課長代理	販売課販売係長	平成24年8月1日
正 職 員	鎌 田 秀 治	指導課指導係長	登米事業所長	平成24年8月1日
正 職 員	千 葉 師 義	販売課生乳共販係(兼)販売係	指導課指導係	平成24年8月1日
正 職 員	菅 原 久 義	登米事業所長	販売課長	平成24年8月1日
正 職 員	高 子 哲 也	仙南集乳所販売係	仙南集乳所販売係(有期職員)	平成24年8月1日

発行

TEL.(0229)34-2311(代表)